

【市内小学校の部 大賞】

わたしの海

鳥羽市立弘道小学校 六年

北川 波那

初めて海にもぐる

長そで長ずぼんを着た

母ちゃんとばあちゃんと
いっしょに海へ出る
船の運転はじいちゃん

「ここにしよか」

そういうとばあちゃんは
大波の中へ
スウー

さあ、わたしも：

下を見ると暗い

思いきって海に入る

わたしが海に入ると

波がおこったように

バシヤンバシヤンとすごい波

わたしは母ちゃんについていく

母ちゃんはよゆうで海の中を進んでいく

ウニを次から次へととっていく

「波那も、とってみ」

わたしはもぐった

わかめがもしやもしや 岩がゴツゴツ

かめの手もいっぱいだ

ちよつと慣れてきた

ウニ発見

わたしは目をつけた

「にがさないぞ」

のみでグツ

ウニも必死だ

思いつきり岩にくつついている

息がもたない

もう一回息をととのえ海へもぐる

わかめも魚もわたしを見てる

ウニを引っぱるとスパツととれた

「どうやっ」

母ちゃんにじまん

ばあちゃんはおくだめ、ウニ 大漁だ

母ちゃんはウニ、サザエ、アワビ

こっちも大漁だ

ばあちゃん母ちゃんにはほどとおいけど

わたしの中では大漁だ